静止画の撮影

内蔵のカメラで静止画を撮影します。撮影した静止画は編集したり、データフォルダに保存したり、メールに添付したりできます。また、12枚の静止画を連続して撮影することもできます(☞6-16ページ)。
フラッシュやセルフタイマーを使った撮影など、撮影時の便利な機能については6-11ページを参照してください。

■ 静止画撮影モード

静止画の撮影には2種類の撮影モードと5種類の撮影サイズがあります。用途によって使い分けてください。

撮影モード	撮影サイズ	データサイズ	主な用途
写メールモード	QQVGA (120×160)	ノーマル5KB以内 ファイン約10KB	写メールを送信するのに適しています。
	QVGA (240×320)	ノーマル約20KB ファイン約40KB	V401SAの壁紙に適しています。
デジタルカメラモード	VGA (480×640)	ノーマル約50KB ファイン約150KB	パソコンで加工したり印刷したりするときに利用します。
	XGA (768×1024)	ノーマル約100KB ファイン約300KB	
	SXGA (960×1280)	ノーマル約150KB ファイン約400KB	

■ 静止画を撮影する

1 本体を開く

- 本体が閉じた状態では、撮影できません。

2 「カメラ」を呼び出す

呼び出し方：待受画面→◉→「カメラ」

- 待受画面で[カメラキー]を押すと、静止画の撮影画面が表示され、撮影サイズ、撮影モードは自動的に前回と同様に設定されます。必要に応じて変更してください(☞6-11ページ)。

3 「写メールモード」または「デジタルカメラモード」を選択し、◉(OK)を押す

▶起動中画面が表示されたあと、撮影画面が表示されます。

静止画の撮影画面

4 必要に応じて撮影サイズを切り替える

- 撮影サイズの切り替えについては6-11ページを参照してください。

5 必要に応じて撮影画質を切り替える

◎(**ファイン／ノーマル**)を押します。

- ◎(**ファイン**)を押すと「ファイン」に、◎(**ノーマル**)を押すと「ノーマル」に切り替わります。
- 「ファイン」に設定すると、ファイルサイズが大きくなり、保存できる数が少なくなります。
- カメラ機能を終了しても、撮影画質の設定は記憶されます。

6 ディスプレイを見ながら撮影範囲を決めて、◉(撮影)または▭(サイドキー)を押す

▶シャッター音が鳴り、撮影した静止画の保存待ち画面が表示されます。

- 写メールモードで撮影サイズ120×160のときは、[0わをん]を押すと表示を2倍のサイズに切り替えることができます。もう一度押すと元に戻ります。
- 撮影時の機能については6-7ページを参照してください。
- 操作をしない状態で約2分以上経過すると、待受画面に戻ります。

保存待ち画面

7 ◉(保存)を押す

▶撮影した静止画は、写メールモードの場合はデータフォルダに、デジタルカメラモードの場合はデジタルカメラフォルダに保存されます。

- 撮影した静止画を消去して撮影し直すときは、[clear]を押します。
- 撮影した静止画を保存する前にいろいろな編集を行えます(☞6-8ページ)。
- 操作をしない状態で約2分経過すると、撮影した静止画を自動的に保存して待受画面に戻ります。
- 保存先の空き容量がないときは、警告メッセージが表示されます。不要なファイルを消去してください(☞10-21ページ)。

8 カメラ機能を終了するときは☎を押す

- 通話中はカメラ機能をご利用になれません。
- 撮影中に電話がかかってきたときは、カメラ機能が停止して着信画面が表示されます。通話終了後、カメラ起動画面に戻り操作を続けられます。

撮影した静止画をメールで送る

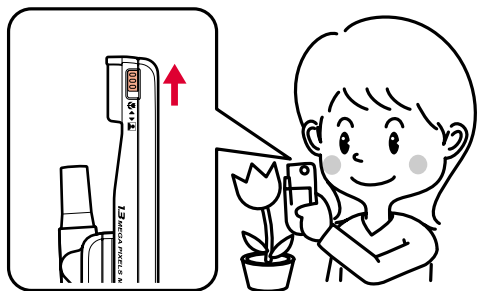
写メールモードで撮影した静止画は、すぐにメールに添付して送信できます。

撮影した静止画の保存待ち画面で◎(写メール)を押す

▶ 静止画がデータフォルダに保存され、メール新規作成画面が表示されます。以降の操作はVodafone live!編を参照してください。

デジタルカメラモードで撮影した静止画をパソコンなどV401SA以外の機器で確認/プリントしたときは、左に90度回転した横長の静止画となります。

■ 近くのものを撮影する(接写)

10cmぐらいのごく近い距離を撮影するときは、[000](接写切り替えスイッチ)を🌷の方にスライドさせるとピントを合わせて撮影できます。

以降の操作は「静止画を撮影する」(☞6-4ページ)を参照してください。

接写切り替えスイッチの位置は、ディスプレイには表示されません。撮影後には必ず接写切り替えスイッチの位置を戻してください。

■ 静止画撮影で利用できる機能

静止画を撮影するときに、さまざまな設定や操作ができます。

機　能	概　要	写メールモード	デジタルカメラモード	参照ページ
ズーム	ズームを設定します。	○	○※1	6-12
明るさ	明るさを調整します。	○	○	6-12
ライト/フラッシュ	撮影時のフラッシュおよび撮影前に点灯するスポットライトを設定します。	○※2	○	6-12
撮影モード	撮影モードを切り替えます。	○	○	6-11
撮影サイズ	撮影サイズを切り替えます。	○	○	6-11
フレーム	画像にフレーム(枠)を付けて撮影します。	○	×	6-13
特殊効果	画像の色調を変えたり効果を加えます。	○	○	6-13
ホワイトバランス	ホワイトバランスを調整します。	○	○	6-14
日付スタンプ	写し込む日時の形式を設定します。	○	×	6-14
セルフタイマー	セルフタイマーを使って撮影します。	○	○	6-15
連写モード	静止画を連続して撮影します。	○	×	6-16
シャッター音	撮影時のシャッター音を設定します。	○※3	○	6-17
メモリ確認	メモリの使用状況を確認します。	○	○	−
情報表示	撮影時の各種アイコンのON(表示)/OFF(非表示)を切り替えます。	○	○	−
データ確認	データフォルダまたはデジタルカメラフォルダの内容を確認します。	○※4	○※4	−

※1 デジタルカメラモード960×1280(SXGA)の撮影時はズーム機能は使用できません。
※2 連写モードのときは、ライトのみの設定となります。
※3 連写モードのときは設定できません。
※4 データフォルダまたはデジタルカメラフォルダにデータがある場合のみ選択できます。

■ 静止画撮影後に利用できる機能

撮影した静止画を保存する前にいろいろな編集ができます。ただし、デジタルカメラモードで撮影した静止画、連写モードでは編集できません。

1 **保存待ち画面で（メニュー）を押す**

2 **各項目を選択し、（OK）を押す**

それぞれの設定を行ってください。

項　目	概　要	参照ページ
フレーム	撮影した静止画にフレーム（枠）を付けます。	10-9
特殊効果	撮影した静止画の色調を変えたり効果を加えます。	10-10
マーカースタンプ	撮影した静止画の上にマークなどを貼り付けます。	10-10
日付スタンプ	撮影した静止画に写し込む日時の形式を設定します。	6-14
テキスト	撮影した静止画の上にメッセージなどを書き込みます。	10-11
編集一括キャンセル	撮影後に行った編集を撮影直後の内容に戻します。	−
ファイル名編集	撮影した静止画のファイル名を変更します。	−
撮り直し	撮影し直します。撮影した静止画は消去されます。	−